

2020年12月18日

(改定日：2021年3月11日)

お客様各位

株式会社 セゾン情報システムズ
カスタマーサービスセンター

DataSpider Studio for Web の不具合のご報告

平素より、テクニカルサポートサービスをご利用いただき、誠にありがとうございます。
DataSpider Servista 4.2 SP2 において、DataSpider Studio for Web に以下の事象が判明したためご報告申し上げます。Studio for Web をご利用のお客様は、以下内容をご確認ください。

－記－

1. 対象製品及びバージョン

- DataSpider Servista Advanced Server Package 4.2 SP2 以降
- DataSpider Servista Basic Server Package 4.2 SP2 以降
- DataSpider Servista Select 4.2 SP2 以降

2. 影響範囲

- DataSpider Studio for Web
※DataSpider Studio (デスクトップ版 Studio)には影響はございません。

3. 発生事象

- ① 未編集のスキプットのバージョンが増加する。
- ② Mapper が破損し不整合が発生する。

4. 発生条件

- ① 未編集のスキプットのバージョンが増加する。
プロジェクトに複数のスキプットが存在する場合、あるスキプットを編集してバージョンが増える操作をすると、編集していない他のスキプットのバージョンも増えます。
スキプットのバージョンが増える操作は以下となります。
 - ・ チーム開発有効の場合
プロジェクトをコミットせずにスキプットを実行し、その後コミットする。
 - ・ チーム開発無効の場合
プロジェクトを保存せずにスキプットを実行し、その後保存する。

上記操作により更新マークが表示されていない未編集スキプットのバージョンが増加します。

また、事象①の発生により、次ページ記載の事象②の発生条件の3点目（スキプットをデザイナーで開かずに編集して保存する）に該当する状態となり、②の不具合事象が発生する場合があります。

- ② Mapper が破損し不整合が発生する。
以下のすべてを満たす場合に発生します。
- DataSpider Servista 4.1 未満で作成したスクリプトを 4.2SP2 に移行している
 - そのスクリプト内の Mapper で「CSV ファイルによる置換」ロジックを使用している
 - そのスクリプトをデザイナーで開かずに変更して保存する
- ※ 例えば、プロジェクトエクスプローラでスクリプト変数の追加や、初期値を変更し保存する。および、上記①によりスクリプトのバージョンが上がり保存される場合。

【注意事項】

上記②が発生しているスクリプト（※）がすでにサービス登録済みである場合、修正モジュールを適用してもスクリプトは修正されません。

該当するスクリプトについては、スクリプトを展開し何らかの編集（[Start] アイコンの位置をずらすなど）を行って、スクリプトに更新アイコン（「*」）が表示された状態でサービスを再度登録してください。

※ 当問題が発生している場合、スクリプトでフローが引かれた状態であるものの、スクリプトを実行すると変数 Mapper 内のロジックが実行されません。実行ログを確認すると、対象アイコンの start と end のみ出力されており、ロジックのログが出力されていない状態となります。

5. 回避策

以下いずれかの方法で回避可能です

- ・ DataSpider Studio を使用する。
- ・ チーム開発有効時は、DataSpider Studio for Web のデザイナーでスクリプトを開き編集・保存後、コミット前にプロジェクトを開き直す。
- ・ チーム開発無効時は、DataSpider Studio for Web のデザイナーでスクリプトを開き編集後に保存してからスクリプトを実行する。

6. 今後の対応

本件の不具合の修正は、以下のサービスパックにて予定しております。

DataSpider Servista 4.2 SP9

リリース予定：2021 年 4 月

7. 当ご案内に関する問い合わせ先

技術サポートサービス契約先にお問い合わせください。

以上

【改訂履歴】

2020年12月18日	初版作成
2021年3月11日	<p>下記箇所の記述を修正しました。</p> <p>4. 発生条件</p> <p>② Mapper が破損し不整合が発生する。</p> <p>・修正1： 発生条件に不要な条件（「連結」ロジックの使用）が含まれていたため、記述を修正しました。 （発生条件の誤りが判明したため）</p> <p>・修正2： 【注意事項】 の記述を追加しました。 （修正モジュール適用に際しての注意点が判明したため）</p>